

# 平成23年度 事業概要



国土交通省 中部地方整備局  
木曽川下流河川事務所

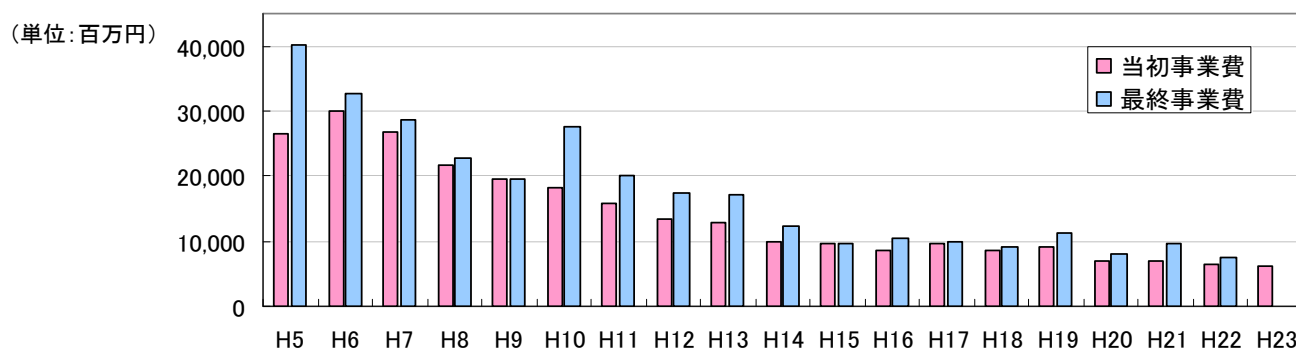
平成23年4月

# ① 平成23年度の事業方針

- ◆高潮堤防補強工事に伴う城南、源緑排水機樋管の改築工事を引き続き進め、松蔭排水機樋管の補強工事を完成させます。
- ◆揖斐川右岸太田地区（海津市南濃町）において堤防整備のための用地取得に着手します。また木曾川左岸加路戸地区（桑名郡木曾岬町）及び木曾川左岸前ヶ須地区（弥富市前ヶ須町）の高潮堤防補強を引き続き進めます。
- ◆河川整備計画に基づき、河川の維持管理及び河川環境整備事業を実施するとともに引続き自然再生計画を見直し、干潟再生やヨシ原再生などを行います。
- ◆不法係留船対策に係る計画の策定を進めるとともに、計画に基づく対策の推進と、早急に対応が必要な不法係留については随時対応します。
- ◆危機管理対策として防災ネットワークの策定を進めるとともに、平成21年度末に整備計画が承認された源緑及び城南地先の河川防災ステーションの整備を引き続き進めます。
- ◆国営木曾三川公園基本計画の改訂を踏まえ、（仮称）七里の渡地区の用地取得を進めます。

# ② 平成23年度の実業費

## 最近の実業費（予算額）の推移



## 平成23年度実業費一覧（4月1日現在）

（単位：百万円）

		平成22年度	平成23年度	伸び率
河川等	河川改修事業	(4,317.1)		
	高潮区間	3,066.1	3,221.0	1.051
	一般区間	(1,756.6)		
	環境整備事業	505.6	1,406.0	2.781
	河川維持費・河川管理施設更新費	403.2	184.0	0.456
	河川工作物関連応急対策事業費	(1,236.4)		
	河川維持費	1,291.4	1,359.9	1.053
	河川工作物関連応急対策事業費	26.8	42.5	1.586
	総合流域防災対策事業費	(17.3)		
	総合流域防災対策事業費	5.0	5.0	1.000
海岸事業調査費	0.4	0.4	1.000	
建設機械整備費	10.0	3.2	0.315	
小計	(6,014.0)			
		4,805.7	4,811.0	1.001
公園	国営公園整備費	931.9	885.8	0.951
	国営公園維持管理費	588.3	584.6	0.994
	小計	1,520.1	1,470.5	0.967
合計		(7,535.1)		
		6,325.9	6,286.5	0.994

※ 事業費は、業務取扱費を除く（H22年度から）  
 ※ ( ) 書きは最終予算額

平成23年4月1日閣議において公共事業予算について5%保留する方針が示されています。

### ③ 河川改修事業

木曾三川下流部は、明治20年に着手された明治改修によって三川分流工事が行われ、昭和34年の伊勢湾台風災害を契機とした高潮対策事業等の改修を経て、ほぼ現在の姿となりました。沿川は、我が国最大の海拔ゼロメートル地帯であることから、一旦堤防が決壊すれば甚大な被害が生じる恐れがあることから、堤防強化等の事業を推進し更なる安全度の向上を図ります。

#### ◆ 高潮堤防補強工事

- ◆木曾川左岸前ヶ須地先（弥富市）の整備を引き続き実施します。
- ◆高潮堤防は、平成22年度末現在約90%の整備率ですが、下記「高潮堤防補強工事一覧表」の工事によりひ管部分を除く部分が完成し、整備率は約93%となります（整備率は木曾岬干拓地を除いています）。
- ◆高潮堤防補強工事に伴う城南排水機樋管、源緑排水機樋管の改築を引き続き実施し、松蔭排水機樋管の補強を完成させます。

#### ◆ 築堤・護岸等の堤防補強工事

- ◆一般区間は、下記「築堤護岸等の堤防補強工事一覧表」の工事による堤防の高上げ・拡幅、護岸の整備を実施し堤防の安全性を高めていきます。
- ◆木曾川左岸五明地先（弥富市）において、堤防の高さ・幅が不足していることから築堤工事を引き続き実施します。
- ◆肱江川については引続き堤防整備を行うとともに中須橋の改築に着手します。

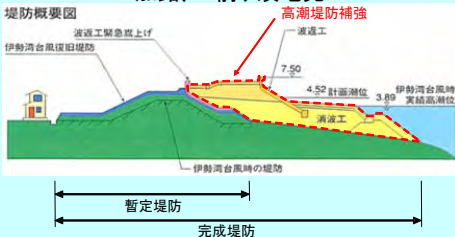
#### ◆ 防災施設の整備

- ◆木曾川下流管内の高潮区間は、我が国最大の海拔ゼロメートル地帯であることから、高潮や津波による堤防の決壊に備えた資材の備蓄等を目的とした河川防災ステーション等の施設の整備が不可欠です。
- ◆平成21年度末に整備計画が承認された揖斐川城南地区河川防災ステーションの工事に着手し、木曾川源緑地区河川防災ステーションの整備に向けた用地の調整を進めます。

#### 高潮堤防補強



加路戸・前ヶ須地先

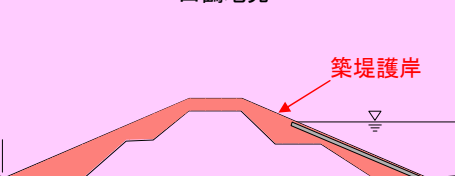


工 事 名	地 先 名
平成21年度 木曾川源緑排水機樋管改築工事	木曾川左岸 桑名郡木曾岬町源緑輪中地先
平成22年度 木曾川加路戸波返工事	木曾川左岸 桑名郡木曾岬町加路戸地先
平成22年度 木曾川前ヶ須高潮堤防工事	木曾川左岸 弥富市前ヶ須地先
平成21年度 木曾川松蔭排水機樋管部堤防補強工事	木曾川右岸 桑名市長島町浦安地先
平成21年度 揖斐川城南排水機樋管改築工事	揖斐川右岸 桑名市大字福岡町地先
平成22年度 揖斐川福島波返工事	揖斐川右岸 桑名市福島町地先
<b>木曾川前ヶ須高潮堤防工事</b>	木曾川左岸 弥富市前ヶ須地先

#### 築堤護岸等の堤防補強



田鶴地先



工 事 名	地 先 名
平成22年度 木曾川森川築堤工事	木曾川左岸 愛西市森川町地先
平成22年度 木曾川東柳築堤工事	木曾川左岸 愛西市森川町地先
平成22年度 木曾川塩田築堤工事	木曾川左岸 愛西市塩田地先
平成22年度 長良川福原築堤工事	長良川左岸 愛西市福原地先
平成22年度 揖斐川下深谷部築堤工事	揖斐川右岸 桑名市下深谷部地先
平成22年度 揖斐川田鶴護岸工事	揖斐川右岸 海津市南濃町田鶴地先
平成22年度 揖斐川田鶴築堤護岸工事	揖斐川右岸 海津市南濃町田鶴地先
平成22年度 肱江川香取築堤護岸工事	肱江川左岸 桑名市多度町香取地先
平成22年度 肱江川肱江築堤護岸工事	肱江川右岸 桑名市多度町下野地地先
<b>木曾川五明築堤工事</b>	木曾川左岸 弥富市五明地先
<b>木曾川小島築堤工事</b>	木曾川右岸 桑名市長島町押付地先
<b>肱江川中須橋下部工事</b>	肱江川左岸 桑名市多度町～肱江川右岸 桑名市多度町

## ④ 環境整備事業

木曾三川下流部においては、広域地盤沈下や高潮対策等に伴い、ヨシ原や干潟が減少し、カヤネズミやオオヨシキリの生育・繁殖場、シジミやゴカイ類等の採餌(さいじ)場等の環境が失われました。

減少したヨシ原や干潟の再生を行い、水生生物、鳥などの生息や河川景観に配慮し、自然との調和を目指した整備に取り組んでいます。

### ◆ 干潟再生事業

- ◆木曾川左岸雁ヶ地地先（木曾岬町）及び揖斐川左岸長島町福吉地先（桑名市）にて干潟再生事業（水制工）を実施します。

### ◆ ヨシ原再生

- ◆周辺住民の方々とヨシ植え体験や勉強会を実施しています。

#### 干潟再生事業（白鷄地先）



#### NPO・一般市民によるヨシ植え体験（H22.4.25）



### ◆ モニタリング調査

- ◆木曾川右岸長島町鎌ヶ地地先（桑名市）、木曾川左岸五明地先（弥富市）、木曾川左岸源緑輪中地先（木曾岬町）、木曾川右岸長島町松ヶ島地先（桑名市）にて干潟再生実施箇所のモニタリング調査を行います。
- ◆木曾川左岸立田地先（愛西市）、長良川右岸長島町築戸地先（桑名市）、長良川左岸長島町上坂手地先（桑名市）にてヨシ原再生実施箇所のモニタリング調査を行います。

また、河川整備計画（平成20年3月策定）に定められた、河川環境の整備と保全に関する事項を受け、この理念に基づく具体的な対策やモニタリング計画を盛り込んだ「自然再生計画」を見直し、干潟再生やヨシ原再生などを行います。

### 干潟再生事業（木曾川左岸雁ヶ地地先）

雁ヶ地地先（木曾岬町）において、干潟の再生を促すための水制整備を行います。



## ⑤ 国営木曾三川公園整備事業

国営木曾三川公園は、木曾川・長良川・揖斐川の木曾三川が有する広大なオープンスペースと豊かな自然環境を活用し、東海地方の人々のレクリエーション需要の増大と多様化に応えるために設置された公園です。三派川地区・中央水郷地区・河口地区の3地区（計画面積約6,100ha）からなり、現在上下流合わせて11拠点（約250ha）が開園しています。昨年度はカルチャービレッジ南エリアが追加開園し概成しました。なお、来園者も年間約900万人を超える方々に利用して頂いております。今年度も引き続き各拠点において事業を進めます。

### ◆ 木曾三川公園センターの整備工事

- ◆中央水郷地区の自然や歴史文化を幅広く紹介・情報発信するとともに、多くの人々が集い、交流する総合拠点として位置づけられ、園内のユニバーサルデザイン化を進めています。今年度は、体の不自由な方に配慮した駐車場の整備工事を実施します。

### ◆ 長良川サービスセンターの整備工事

- ◆日本有数の2,000mレガッタコースや艇庫を有し、水上競技・障害者スポーツやサンドコート等の水面や高水敷を活かした様々なスポーツが楽しめる拠点となっています。今年度は、利用者の安全向上を図るため園路の整備工事を実施します。

### ◆（仮称）七里の渡地区の整備

- ◆木曾三川を軸に人や物の交流が生まれ、文化を育み、地域の繁栄につながった歴史を紹介する情報発信拠点として、今年度は引き続き地元関係者・有識者・行政の意見を受けた実施設計と用地取得を進めます。

### ◆（仮称）大江緑道の検討

- ◆水郷景観や水辺に親しむことのできる公園としてすでに供用しているアクアワールド水郷パークセンターと一体的な利用を目指して（仮称）大江緑道の事業化を地元と協働し推進します。

木曾三川公園センター



現況北ゾーン駐車場



（仮称）大江緑道【イメージ】



（仮称）七里の渡地区



## ⑥ 河川管理

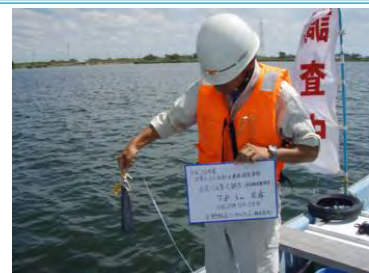
- ◆ 木曽川水系河川整備計画に基づき、河川の監視・評価・改善の観点から河川管理を実施します。
- ◆ 堤防及び護岸、城南排水機場ほか6機場、津屋川水門ほか25ヶ所の水門樋管、船頭平閘門、高潮陸閘等河川管理施設の維持管理及び更新事業や、約700隻ある不法係留船対策を実施します。
- ◆ 管理延長155.5kmの河川巡視（平常時、洪水時）を行い堤防の損傷発見、不法占用、不法投棄等の防止を図ります。また570万㎡の堤防の法面管理を実施します。
- ◆ 排水機場、水門、高潮堤陸閘等の施設の操作と維持管理を行います。
- ◆ 資源の有効活用に向けて、刈草の堆肥化、河川内樹木の公募による伐採など地域と協働して進めます。



簡易代執行（桑名市長島町西川地区）

## ⑦ 調査及び計画

- ◆ 木曽川水系の環境保全のための水質や自然環境などの調査を行うとともに、自然再生計画を見直し、干潟再生やヨシ原再生などを行います。
- ◆ 濃尾平野の地盤沈下状況を把握するため、継続して水準点の観測・監視を行います。
- ◆ 一般堤防区間の国が管理する樋門、樋管の耐震点検を実施します。



水環境調査の様子

## ⑧ 危機管理対策

- ◆ 伊勢湾台風50年を契機に進めてきた、高潮災害犠牲者ゼロを目指した取り組みについて、市町等行政界を越えた広域避難のあり方など、フォローアップを進めます。
- ◆ 迅速な水防活動、避難ができるよう、河川情報の収集・伝達、河川の巡視、洪水予報・水防警報の発表等を行います。
- ◆ 昨年度、関係機関にて検討を行った防災ネットワーク計画の対策メニューに対して関係者と調整を行っていきます。
- ◆ 地震・津波対策については東日本大震災を踏まえ、再点検を実施します。



水災害講演会（弥富市）

## ⑨ 地域との連携の推進

- ◆ 明治改修完成100年を向かえるため、木曽三川下流部の治水事業や治水史、豊かな河川環境、適正な水面利用等について紹介し、河川の整備、環境の保全・再生、利用推進に向け、地域住民や関係機関との連携を推進します。
- ◆ 河川及び公園の事業を紹介する「木曽三川だより」、木曽三川の治水・利水の歴史・文化を調査した「KISSO」を発行します。
- ◆ 木曽三川に関する国や市町等の観光資源等のネットワーク化を図り、沿江市町ともに地域活性化を目指した観光連携施策を進めます。
- ◆ 木曽三川下流域のNPO法人や市民団体との連携・協働作業を行うために、木曽三川下流アダプト制度を広めていきます。



H22川と海のクリーン大作戦



アダプト制度による千本松原の協働管理